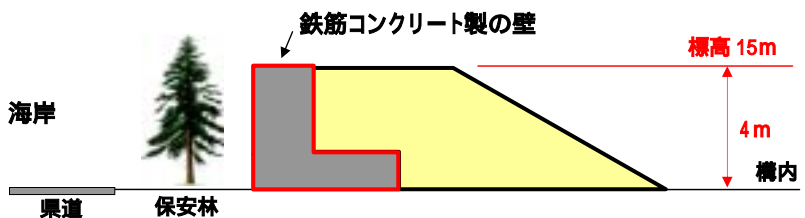


志賀原子力発電所における津波に対する安全強化策について【更なる対策】

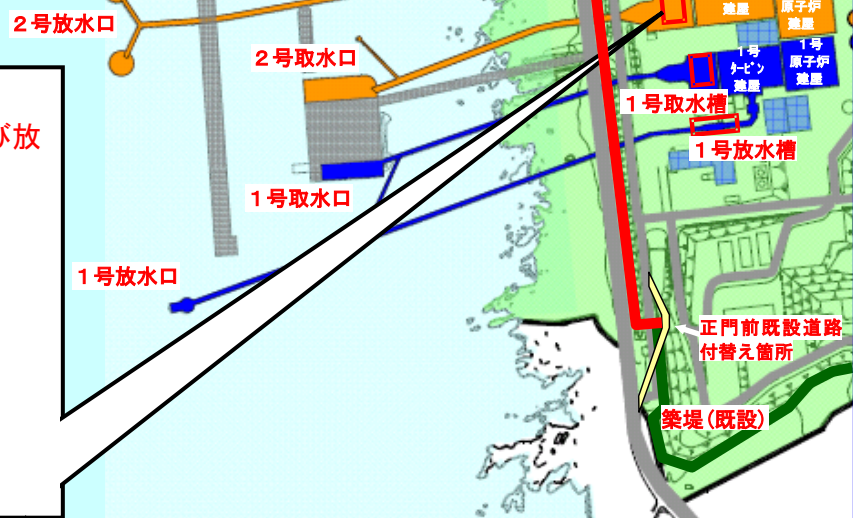
⑤防潮堤の構築

津波の発電所敷地内への浸水（海岸側からの浸水）を防止する。



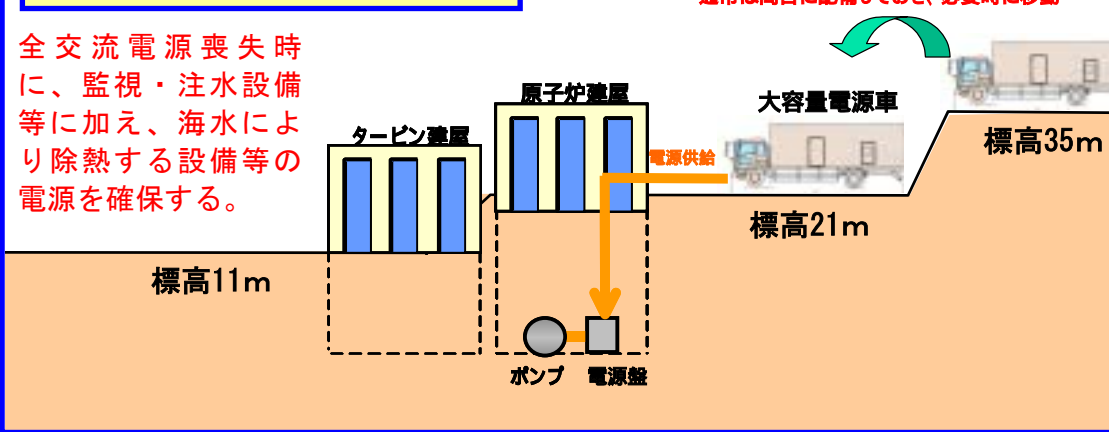
④取水槽及び放水槽廻りへの防潮壁の設置

津波の発電所敷地内への浸水（取水口及び放水口から経由した浸水）を防止する。



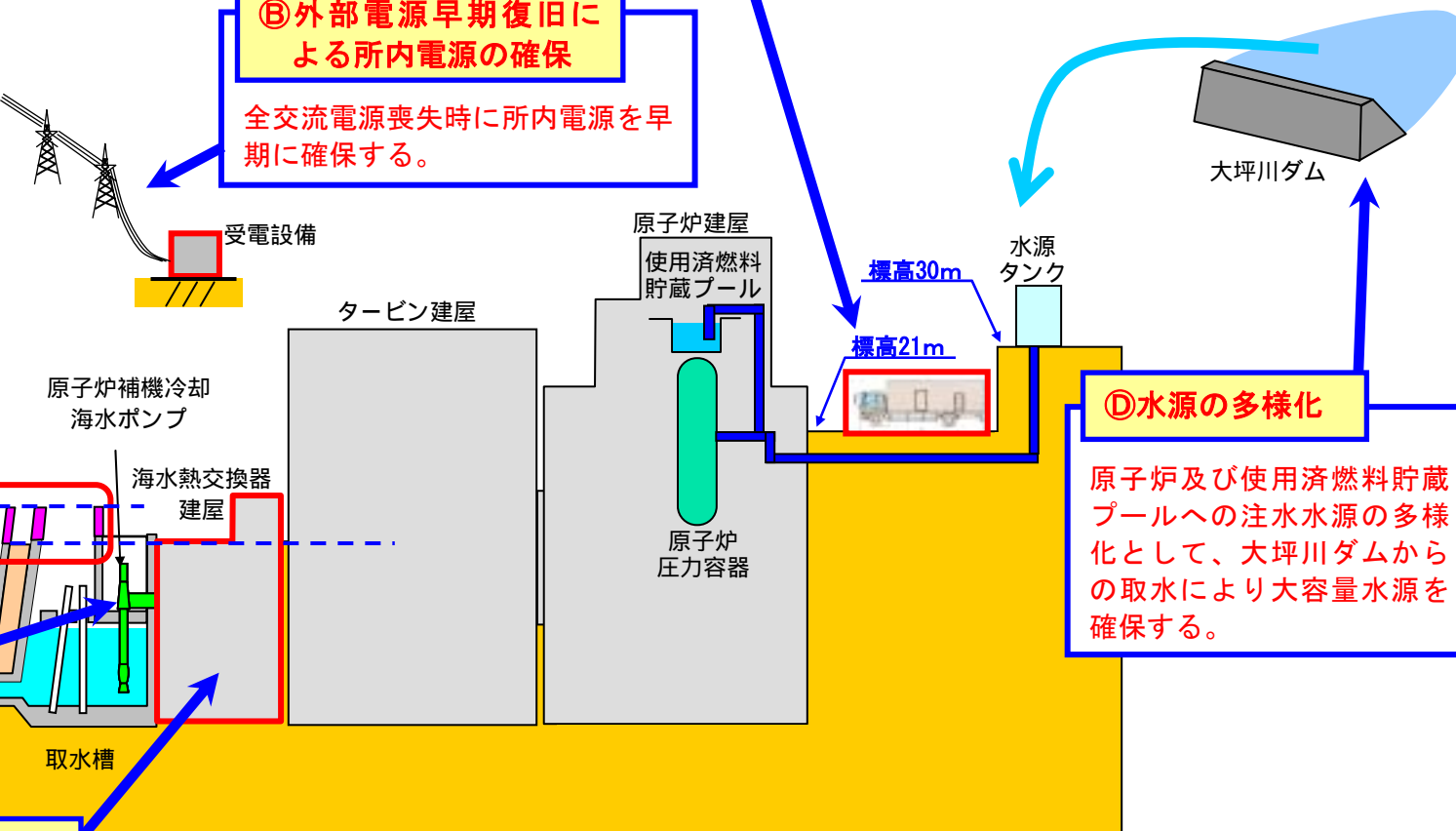
①非常用電源（大容量）の配備

全交流電源喪失時に、監視・注水設備等に加え、海水により除熱する設備等の電源を確保する。



②外部電源早期復旧による所内電源の確保

全交流電源喪失時に所内電源を早期に確保する。



③水源の多様化

原子炉及び使用済燃料貯蔵プールへの注水水源の多様化として、大坪川ダムからの取水により大容量水源を確保する。

③浸水した原子炉補機冷却系ポンプの機能回復手段の整備

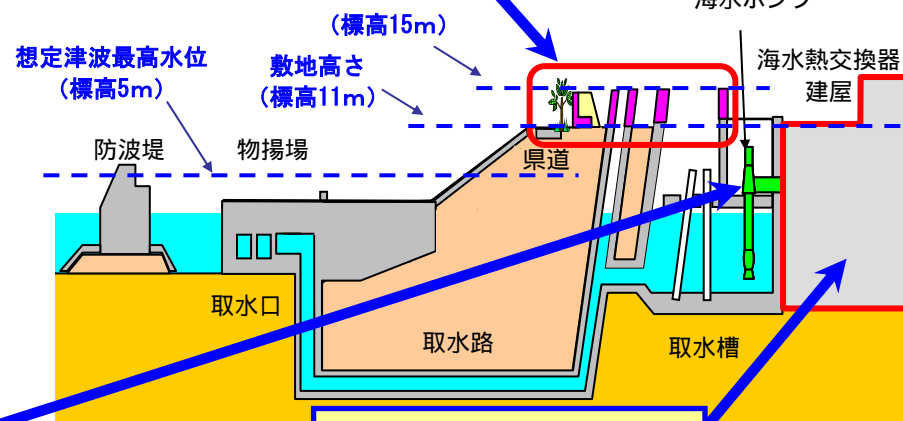
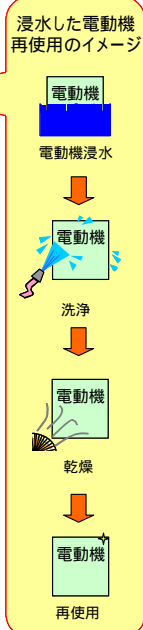
電動機浸水時におけるポンプ機能の回復を図る。

- ①浸水した電動機を洗浄・乾燥し再使用
- ②予備電動機と交換



- 【予備電動機の仕様・台数】
- 1号機
 - ・RSW: 190kW×2台
 - ・RCW: 180kW×2台
 - 2号機
 - ・RSW: 280kW×2台
 - ・RCW: 310kW×2台

(用語) RSW: 原子炉補機冷却海水系
RCW: 原子炉補機冷却水系



④海水熱交換器建屋の浸水対策の強化

津波の海水熱交換器建屋への浸水を防止する。



⑤防災施設・資機材等の強化

緊急時対応に必要な施設や資機材等を強化する。

- ・緊急時対策棟の設置
- ・防災資機材専用倉庫の設置
- ・モニタリング設備の強化（1台から3台に追加設置）
- ・個人線量計の追加配備
- ・構内主要アクセス道路の補強
- ・復旧作業用クレーン車の常設

